

# 株主の皆さまへ

## 第109期 中間業績のご報告

2020年4月1日～2020年9月30日

**近畿車輛株式会社**  
(証券コード：7122)

### ごあいさつ



代表取締役社長 岡根 修司

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
2020年度中間期の業績についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により多くの業界がかつてない大打撃を受ける厳しい状況となり、このところの経済活動の再開に伴う米国や中国などの海外経済の回復により、国内景気は一部で持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス禍以前の状況に回復する見通しが立たない状況のうちに推移しました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の当社グループにおける業績は次のとおりとなりました。

鉄道車両関連事業につきましては、受注高は大阪市高速電気軌道向け地下鉄電車などの受注により82億7百万円(前年同期比9.9%減)となり、売上高はカタル国ドーハ向け車両、近鉄向け特急電車「ひのとり」など237億9千2百万円(前年同期比14.1%増)となりました結果、受注残高は1,004億8千8百万円(前年同期比5.1%減)となりました。

不動産賃貸関連事業につきましては、売上高は4億円(前年同期比0.8%増)となりました。

以上により、売上高は241億9千2百万円(前年同期比13.8%増)となりました。

損益面では、新型コロナウイルス感染症拡大による鉄道利用者の減少に伴って鉄道事業者の投資計画が見直され、当社グループへの発注数量の減少、納期の繰り下げにより工場稼働率が低下してきていることに加え、円高の進行により多額の為替差損を計上したことから、営業利益は2億8千8百万円(前年同期比63.0%減)、経常損失は2億6千8百万円(前年同期経常利益1億2千3百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億6千9百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益9億6千1百万円)となりました。

また、当第2四半期累計期間の当社における業績は、受注高は77億9千3百万円(前年同期比11.5%減)、売上高は192億6千9百万円(前年同期比83.0%増)、受注残高は854億5千5百万円(前年同期比0.9%増)となりました。また、営業利益は4億1千9百万円(前年同期比62.4%減)、経常損失は6千万円(前年同期経常利益5億9千6百万円)、四半期純損失は1億7千万円(前年同期四半期純利益12億7千1百万円)となりました。

今後の見通しは、経済の回復に向けた諸施策実施の動きと新たな生活様式への対応が求められる中、海外市場は不透明感を増す一方、国内市場は中長期的な鉄道車両の需要減少傾向に加え、短期的に見込まれていた需要も鉄道事業者の収益の急速な悪化により不確実さを増し、先行きを見通せない状況となっております。

こうした状況にあつて、当社グループといたしましては、国内案件の継続受注に加え海外案件の新規受注の獲得に向けて、鉄道事業者の投資計画情報の入手に努め、受注戦略の見直しを進めてまいります。また、優れた技術と合理的な生産体制を追求して安全で高品質な車両の実現を目指し、全社一丸となって取り組んでまいります。

2020年12月

### 連結財務ハイライト

(百万円)

区 分	第108期 (前第2四半期)	第109期 (当第2四半期)
売上高	21,257	24,192
営業利益	779	288
経常利益	123	△268
親会社株主に帰属する四半期純利益	961	△269
受注高	9,104	8,207
受注残高	105,838	100,488

### 個別財務ハイライト

(百万円)

区 分	第108期 (前第2四半期)	第109期 (当第2四半期)
売上高	10,530	19,269
営業利益	1,117	419
経常利益	596	△60
四半期純利益	1,271	△170
受注高	8,802	7,793
受注残高	84,699	85,455

## 株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	12,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	6,908,359株
株主数		4,057名
単元株式数		100株
大株主 (上位10名)		

株主名	持株数 (百株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (近畿日本鉄道株式会社退職給付信託口)	20,846
近鉄グループホールディングス株式会社	9,708
西日本旅客鉄道株式会社	3,454
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	3,153
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,124
立花証券株式会社	2,524
日本生命保険相互会社	1,781
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	1,542
株式会社三菱UFJ銀行	1,053
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/ACCT BP2S DUBLIN CLIENTS-AIFM	968

## 役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長	岡根 修司	取締役 (社外)	齊藤 紀彦
取締役専務執行役員	山田 守宏	取締役 (社外)	小森 悟
取締役常務執行役員	青木 裕孝	取締役 (社外)	安東 隆昭
取締役常務執行役員	藤根 敬司	取締役 (社外)	久保田修司
取締役常務執行役員	宇津井隆男	常勤監査役 (社外)	石本 修
取締役執行役員	徳千代 康	監査役 (社外)	余部 信也
取締役執行役員	南井 健治	監査役 (社外)	美根 晴幸
取締役執行役員	田畑果津志	監査役 (社外)	原 史郎
取締役	幡井 秀規		

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 (基準日)	6月 3月31日 このほか必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。
公告方法	電子公告により行います。 やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
(アドレス)	<a href="https://www.kinkisharyo.co.jp">https://www.kinkisharyo.co.jp</a> (当社ウェブサイト)
株主名簿管理人 特別口座管理機関 (連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)

投資家情報は、  
当社ウェブサイトの「投資家のみなさまへ」をご覧ください。



南海電鉄 8300系

## 株式の手続きに関するご案内

### 特別口座について

2009年1月に行われた株券電子化の前に、証券会社に預託されなかった株主様の株式は、当社が三菱UFJ信託銀行に開設した「特別口座」にて管理されております。特別口座の株式は単元未満株式の買取請求を除き、売買できないなどの制約があります。

売買するためには、特別口座でご所有の株式を口座管理機関(証券会社等)の取引口座(一般口座)に移管する必要があります。証券会社等に口座をお持ちでない場合には、あらかじめ証券会社等に口座をご開設ください。

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、株主メモに記載の特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取り扱いいたします。

### 単元未満株式の買取請求等について

単元未満株式(100株未満)につきましては、法律の規定及び当社株式取扱規則に定める手続きにもとづき、当社に対し市場価格で売却すること(買取請求)が可能となっております。

単元未満株式の買取請求に関する手数料は無料です。

単元未満株式の買取請求、株主様の住所変更その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

### マイナンバー届出のご案内

株式の税務関係の手続きにおいて、株主様のマイナンバーの届出が必要です。お済みでない株主様におかれましては、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。

2015年12月以前より証券会社等とお取引をされている株主様は、届出の猶予期間が2021年で終了します。2022年1月以降の最初に売却代金や配当金の支払いを受けるときまでにマイナンバーのお届出が必要となります。

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店で  
お支払いいたします。